

## 【プレロードシェル工法の材料】

### プレロードモルタル

プレロードシェル工法用に開発されたプレミックスタイプの急硬性充填材(デンカプレロードモルタル)です。

#### 特長

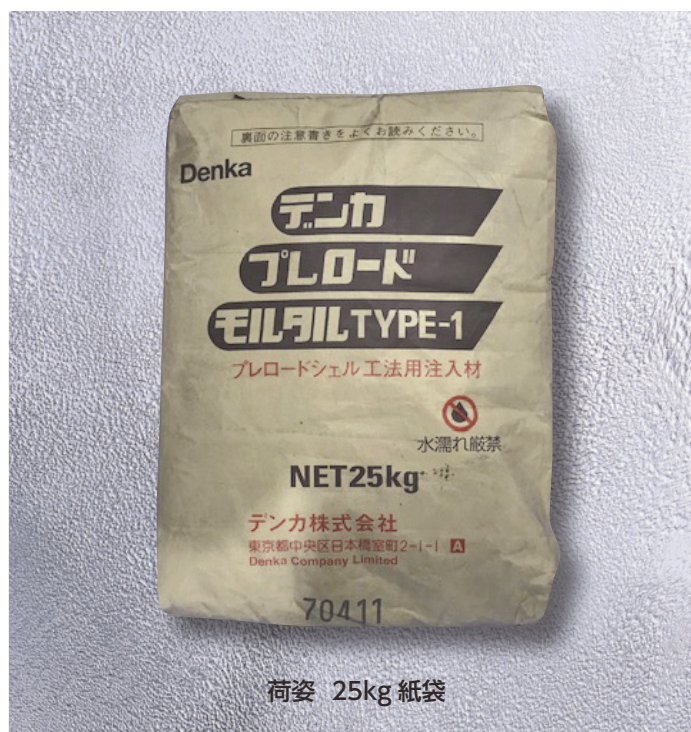
- 凝結調整剤「デンカセッターD500」を併用することで、硬化時間を調節出来ます。
- 流動性に優れ、高充填性が確保出来ます。
- 加圧脱水性、無収縮性に優れ、注入直後から効果を発揮します。

#### プレロードモルタル注入3時間後の性状



▲ プレロードモルタル T-1

▲ 普通セメントモルタル



荷姿 25kg 紙袋

#### プレロードモルタル T-1 の標準配合

流動性 J14 ロート(秒)	水 / 材料比 (%)	単位重量 (kg/m <sup>3</sup> )	
		プレロードモルタル	水
2.5 ~ 5.0	17.4	1,850	321

#### プレロードモルタル T-1 の物性例

※()内数値は0.1MPaで注入したモルタルの強度例です。

セッター量 (材量×%)	20℃でのゲル化 時間(min)	ブリーディング (%)	圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )				
			3時間	1日	3日	7日	28日
0.0 ~ 0.2	40 ~ 80	0	7.7 (15.4)	16.7 (25.9)	25.3 (39.1)	37.4 (47.1)	52.9 (64.6)
製品規格			2.4	10.0	—	—	36.0

※データ等記載内容は、代表的な実験値や調査にもとづくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。